



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2022年11月14日
株式会社講談社

世界的スケートボーダー・堀米雄斗選手 講談社「Inspire Impossible Stories アンバサダー」 就任のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

株式会社講談社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野間省伸）は、東京五輪金メダリストのスケートボーダー・堀米雄斗選手と「Inspire Impossible Stories アンバサダー」（インスパイア・インポッシブル・ストーリーズ アンバサダー、以下、IIS アンバサダー）に就任していただくことで合意いたしました。



今後、堀米雄斗選手のご協力による様々な活動を通じて、国内外の若者たちがグローバルに活躍することを応援し、講談社（KODANSHA）の作品、文化も世界でいっそう浸透することを目指していきたいと考えております。



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

◆「次なる夢を講談社とともに実現したい」

堀米選手が、今回の IIS アンバサダー就任を快諾いただいたのは、このパートナーシップを通して、夢をもつことの大切さとともに、スケートボードには競技としてだけではなく、カルチャーとしての魅力があることを発信したいという思いからでした。スケートボードが発展してきた文化的な背景とともに、ボードを作る職人やそれを記録するfilmerなどクリエイターの存在を伝えたいという堀米選手の思いを、たくさんの物語を紡いできた講談社だからできる方法で伝えていく予定です。

18歳で単身アメリカにわたり夢を実現させた堀米選手の次なる夢に、講談社がどのように並走するかをどうぞご注目ください。

◆堀米雄斗選手のコメント

「講談社さんの IIS をグローバルに展開しようというプロジェクトを知ったとき、そのビジョンと実績にとっても驚きました。そうした新しい挑戦のひとつとして、今回僕をサポートしていただけることになり、嬉しく、とても光栄な気持ちでいます。世界最高峰のエンターテインメントを届けたいという思いに相応しい存在になれるよう、これからも頑張ります！」



堀米雄斗 IIS アンバサダー 特設サイト (11月14日18時に公開予定)

<https://kodansha.com/iis-ambassador/yutohorigome/>



◆堀米選手が就任した「Inspire Impossible Stories アンバサダー」とは

1909年の創業以来、講談社は「おもしろくて、ためになる」を合い言葉に物語を紡ぎ出してきました。「Inspire Impossible Stories」（以下「IIS」）は、この言葉のエッセンスを英語で表現し、講談社の世界でのパーパスとして発表したものです。

作り手と読者・ユーザーの両者に新たな発見や創造性を提供し（=Inspire）、あり得ない、見たこともないような（=Impossible）物語（=Stories）を生み出し続ける会社である、という決意を込めた講談社のパーパスです。

目指すのは、世界中に「おもしろくて、ためになる」物語をあふれさせ、文化の向上に貢献すること。この思いの実現に向け、IISを世界に広める活動を講談社とともにしていただくことで、新たな才能の活躍を応援するアンバサダー役を堀米雄斗選手にお願いすることとなりました。

講談社は今年の1月にプロサッカー選手の南野拓実選手（AS モナコ）とIISアンバサダー契約を結んでおり、堀米選手が2人目となります。また、英国のサッカークラブ、リバプール・フットボール・クラブともグローバルパートナーシップ契約を結ぶなど、スポーツ、並びにアスリートとのパートナーシップに取り組んでいます。

スポーツには、予想のできない物語や奇跡を生み出し、国境を越え、人々の感情をつなぐ大きな力があります。講談社はこの力に共感し、世界で戦うアスリートをサポートすることで、より広い世界を見たいと願う若者たちを応援いたします。

◆堀米雄斗選手プロフィール

堀米雄斗（ほりごめゆうと） SKATEBOARDER スケートボーダー

1999年1月7日東京都出身 170cm 55kg

Instagram: @yutohorigome

Twitter: @yutohorigome

スケーターであった父親の影響で6歳からスケートボードを始める。

幼少の頃よりバーチカルランプを滑り実力をつけ、10代はじめからは国内の大会では常に上位にランクイン。海外経験も豊富だったが、高校卒業後に本格的な渡米を果たして以降、さらなる才能が開花。2017年にスケートボードで世界最高峰のコンペティションであるストリートリーグへの挑戦権を得ただけでも快挙であった中、初参戦からいきなり表彰台を連発。2018年には見事初優勝を果たし、同年の3大会すべてを制するなど瞬く間に世界のトップ選手に君臨。世界のスケートボードは堀米雄斗の時代に突入した。2019年にはミネアポリスでのX GAMESを日本人として同種目初制覇、またロサンゼルスでのストリートリーグを制すると、世界選手権でも準優勝を果たした。新型コロナによるシーズン中断が明けた2021年には世界選手権を初優勝して雪辱を果たし、続く東京五輪では逆転で見事金メダルを獲得。スケートボード男子ストリート初代王者として歴史に名を刻んだ。



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

◆株式会社講談社

明治 42（1909）年創業、令和 4（2022）年 12 月をもって 114 年目を迎える総合出版社。

初代社長・野間清治が掲げた創業精神「おもしろくて、ためになる」を理念に、出版を通し、人々の暮らしの役に立ち、心の豊かさに資する出版活動を行っている。

パーパスである「**Inspire Impossible Stories**」は、「物語の作り手と受け手の両者に新たな発見や創造性を提供し（=**Inspire**）、ありえない、見たこともないような（=**Impossible**）、物語を生み出し（=**Stories**）、その物語がさらなる見たこともない現実を作る」を表す。

国連が世界中の新聞社や出版社、放送局などと **SDGs** 活動を推進させる目的で設立した「**SDG メディア・コンパクト**」に加盟し、世界レベルでの文化の向上と平和で豊かな社会の実現に向けて活動を行う。

Twitter: @KODANSHA_JP（日本語）@KODANSHA_EN（英語）

Instagram: @kodansha_jp（日本語）@kodansha_en（英語）

<https://www.kodansha.com/>